

日本海イノベーション会議 [金沢大学プログラム]

スマートものづくりの最先端 ～夢の生産システムに挑む～

【日時】**9月26日(土)** 【会場】**北國新聞20階ホール**
13:30~15:30(開場13:00) 金沢市南町2-1 北國新聞会館

聴講無料
定員**80名**

金属3Dプリンタがもたらす「ものづくり」の変革に向けて 【講師】古本達明氏
(設計製造技術研究所教授)

組紐とプレス技術を組み合わせた軽くて強いモノづくり 【講師】喜成年泰氏
(設計製造技術研究所教授)

つよい・でかい・かしこい—産業用ロボット— 【講師】浅川直紀氏
(設計製造技術研究所教授)

■お申し込み方法 郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入の上、ハガキ=〒920-8588(所番地不要)、ファクス=076(260)3403=、Eメール=inobe@hokkoku.co.jp=でお申し込みください。聴講券等は発送しませんので、直接会場へお越し下さい。

定員に達した場合のみご連絡します。

■お問い合わせ先 日本海イノベーション会議事務局(北國新聞社広報部)
電話076(260)3402(平日10:00~18:00)
※個人情報は当会議の催し以外に使用することはありません。

日本海イノベーション会議 金沢大学プログラム

スマートものづくりの最先端 ～夢の生産システムに挑む～

【日時】 **9月26日(土)** 【会場】 **北國新聞20階ホール**
13:30~15:30(開場13:00) 金沢市南町2-1 北國新聞会館

聴講無料
定員
80名

第1部

金属3Dプリンタが もたらす「ものづくり」 の変革に向けて

古本 達明氏

(設計製造技術研究所教授)



金属3Dプリンタによる「付加製造法」は、これまでできなかった様々な加工が実現できるため、産業分野で実用化に向けた取り組みが進んでいます。利点と課題、金沢大学で行っている研究事例を解説します。

第2部

組紐とプレス技術を 組み合わせた軽くて 強いモノづくり

喜成 年泰氏

(設計製造技術研究所教授)



産業界では軽くて強く、リサイクルできる炭素繊維複合材料の活用が模索されています。このうち、組紐技術を用いて炭素繊維複合材料テープを型に巻き付けて、パイプ状の素材をつくる方法を紹介します。

第3部

つよい・でかい・ かしこい 一産業用ロボット一

浅川 直紀氏

(設計製造技術研究所教授)



世の中にロボットは数あれど、人々の暮らしを支える「産業用ロボット」は縁の下の力持ちと言える存在です。その存在を正しく理解してもらうため、生産の最前線で活躍する姿を伝えます。

■聴講希望の方は郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入の上、ハガキ=〒920-8588(所番地不要)=、ファクス=076(260)3403=、Eメール=inobe@hokkoku.co.

jp=でお申し込みください。聴講券等は発送しませんので、直接会場へお越し下さい。定員に達した場合のみご連絡します。

※会場へは公共の交通機関をご利用下さい。 ※個人情報は当会議の催し以外に使用することはありません。

■お問い合わせ先/日本海イノベーション会議事務局(北國新聞社広報部)
電話076(260)3402(平日10:00~18:00)